



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之



衣替え 今日から10月 ～令和3年度の折り返し～

今日から、10月、衣替えでした。雨の衣替えとなりましたが、朝の登校の様子を見ているとスムーズに移行できたように思います。保護者の皆さんの準備、ご協力に感謝申し上げます。福島県に出されていた「まん延防止等重点措置」も解除となり、「基本対策」への移行となりました。学校もこれまで新型コロナウイルス感染症予防、拡大防止の観点から行ってきた措置を通常の形に戻していきます。もちろん、三密の回避やマスクの着用、手洗いの励行、消毒など基本的な対応はこれまで通りしっかり継続することはもちろんですが、10月から元に戻す主なものについてお知らせします。

○ 全校統一の日課表

これまでは三密の回避の観点から、低・中・高学年別に「業間時間（長い休み時間）」をそれぞれに設定していましたが、10月からは全校生が「2校時終了後20分間の休み時間」という通常の形に戻します。

○ 縦割り清掃の実施

子どもたちの交流抑制の観点から、清掃は「学級清掃」としていましたが、1年生から6年生までが班を作り、一緒に清掃活動をする「縦割り清掃」に戻します。上級生はリーダーシップを、下級生はフォロワーシップ等を学ぶいい機会にもなってほしいと思っています。

○ 感染リスクの高い活動も実施にむけて

各教科等での感染リスクの高い活動（調理実習、飛沫が飛ぶような活動、接触の多い活動等）等もこれまでは「停止」としていましたが、状況を見ながら実施に向けて取り組んでいきます。また、飛沫感染予防の観点から停止していた「歯磨き」も注意しながら実施していきます。

感染者数の減少やまん延防止等重点措置の解除など新型コロナウイルス感染症の状況は多少落ち着きを見せているようにも見えますが、注意が必要なことには何ら変わりはありませんし、対応をとらなくていいわけではありません。状況はほとんど変わっていないと言っているかもしれませんが、ご家庭におきましても、これまで同様にお願いします。

6年生 あいさつ運動 復活！！～自分たちで考えた方法で～

10月に入り、6年生による朝のあいさつ運動も復活しました。復活に際して、6年生には「自分たちで考えて実行する」ことを求めました。あいさつ運動の目的とコロナウイルス対応についての配慮事項（三密回避、飛沫感染防止等）はしっかり伝えたものの、話し合いも自分たちだけの力でいきなり、担任もできるだけ関わらないという方針で実行に移してもらいました。

10月は6-2が担当するというので、あいさつ運動を行っていた子どもたちに話しを聞くと「校門前・東昇降口・西昇降口それぞれの場所で5人組で行う」と決めたということでした。子どもたちの主体性を大事にした活動をどんどん取り入れていきたいと考えています。

